

一大飛躍

明日より紙面を現在の二倍大に

本紙

講讀料値上せず
從來通り三十錢

今回本社は愈々機運の熟せるに鑑み、且つ一切の準備を完了致しまして、紙面を現在の二倍大に擴張し、地方紙として恥しからぬ体裁を整ひ、明日より讀者諸君にまみゆる事となりました。勿論紙面の擴張と共に紙格の向上を圖る爲めに、東京、仙台、福島及び濱三郡に亘つて通信網を張り、報導記事の正確敏速はもとより、論壇、文藝欄等を充實し、小説及び講談等を連載する外、新たに「ラヂオ欄」を設け、ラヂオ聴取者の便宜に備ふるばかりでなく趣味記事としても一層の精彩を加へる事と致します。定價は一ヶ月五十錢に改め、此の本紙の飛躍が讀者諸君の日頃の御高底に酬ゆる報恩的計劃に基くものである處から、從來の讀者諸君及び各位の御紹介に依る新讀者の購讀料は、従前通り川錢となし、厘毛も値上を致しません、また前述の意味よりの奉仕行爲でありますから「祝發展」的の廣告をねだるが如き大それた行動は斷じて執りません。どうぞ本社の微衷を諒せられて今後末永く御聲援の程を幾重にも懇願致します。

常警毎日新聞社

平署跡を小公園に

關係區長が陳情

非常時には避難地帯

寄附金を募つて

平町紺屋町地内元警察署敷地の處分については豫て報導した如く該地點が交通頻繁の場所として右敷地の内六十九坪を國道に編入し交

治町、長橋町、搔槌小路、鍛冶町)は西部區長會議を開き該地は西部方面の重要點なので平町に

一番多いのは自轉車

三月に一輛宛の割合

平町の諸車調へ

平町役場が此程調査した平町の車の種類は左の如であるが一番多いのは自轉車で三月で一輛を持つてゐる

(自轉車)一四八三台、リヤカー)二四六台、自動車客貨共)六五五台(荷車五三三台(荷馬車)一三三台(人力車)四〇臺(サイドカー)一三臺

大金を詐取し

藝妓を逃亡

自稱酸素技師 實は前科四犯

平町字鍛冶町居住自稱静岡縣濱松生れ柳田辰三郎(三)は昨年八月來町界わいで頻に豪遊した揚句新田町藝妓屋橋屋の若干代を連れだして行方をくらました。最近に至つて辰三郎が小切手を偽造し平町のあちこちから多額の金を詐取してゐたこと判明したので平署では目下嚴探中である、事件發覺の動機は同人の身元調査の結果柳田辰三郎とは眞赤ないつはりで昨年四月中濱松刑務所を出所した詐欺前

童の遊戯場を利用するに決定同地域の有志より寄附金を募つて之を拂下げ金の一部に

提供す

右區長連署の上この旨伏見町長に陳情した

科四犯青木吉五郎(三)と判明したので同署はにわかに活動を開始し前記の犯行をつかんだものでその被害總額は二萬餘圓に達する

大敷網初漁

昨日の漁獲

石城郡豊間村大敷網は二十九日の初漁で左の漁獲を見た

鯛二貫、アジ二十九貫、イシモチ十二貫

澤村公例祭

明日神谷で

今より百七十年前一般農民の爲めに小川江を開鑿して千餘丁歩の早魃を免れしめて大功あつた澤村勝爲公を祭つた石城郡神谷村中神谷の澤村神社例祭は明日午前十時より同神社に於て執行さる、由

警女修學旅行

關西方面へ

縣立警城高等女學校四學年

中堅農民入

六十八名に

石城郡農會主催第三回中堅農民講習會入會式は五月六日午前十時より平町各種團體事務所會議室に於て舉行されるが入會者は六十八名に達する見込で五月中旬より現地講習を開始すると

無電の吉報

鯉群を發見

漁場色めく

石城郡各濱では鯉漁の準備が既に整つてゐた處千葉縣沖合に鯉群の調査に出航中の縣水産試験場警城丸から房州沖合に鯉群を發見した旨の無電に接したので各濱は俄に色めき立ち二十八、九日から出漁したが例年より一ヶ月早く本縣沖合への移動は五月中旬頃と觀られる

平町人事

結婚

△南町六〇 鶴沼ヤス(二六)東京府下尾久町大字上尾久二五一二電 氣樂鈴木東一氏(四四)

死亡

△舊城跡三二 馬上政七氏二女通代(一七)

明日の天気

南東の風 曇り勝ち 次第に雨模様

平青年團

春季總會の順序

講演會は軍人會と聯合

平町青年團春季總會は既記の如く三日平署會議室にて開催の豫定であつたが當日は在郷軍人分會とも聯合し櫻井肉彈大佐の外に高田中將の講演もある事に決定した爲め

會場狹隘

な所から聚樂館に変更するとなつた即ち當日午前十時から左記順序に依つて總會を開き開會の辭、會旨捧讀、庶務會計報告、昭和五年度豫算案審議、團員表彰、

答辭、役員改選、團員演説、來賓祝辭

午前十一時半に終了し正午より在郷軍人分會と聯合して講演會に移り

高田中將 並びに櫻井大佐の講演あり終つて午後六時から谷口樓に前分團長を招待懇親會を開く豫定である

兒童保護者會 平町の兒童保護者會は二十八日午後三時から第三小學

校に於て學校側より第一第二第三の各校長及び委員連出席の上開會、昭和四年度剩餘金繰越並に役員改選の件を協議決定した

兎の耳

結婚式場で復讐 フランスの要塞 市ロシフォルで 最近美しいメイ

エ嬢と若し某軍醫との間に結婚式が擧げられた、立會つたロシフォル市長は型の如く「貴嬢は此人を良人として未長く連添ふ意思がありですか」と質問した。こんなことは單なる宣誓の形式で、だがメイ嬢はその時斷乎として「こんな男

と連添ふ意思は毛頭ありません」と答へた。そこで市長から結婚の意思がなければ式前に婚約を破毀すべきではないかと詰問されて泣く泣く語らうと開始

メイ嬢の説明によると若い軍醫と婚約してから何時までも彼女を待たせて置いて結婚式を擧げる約束を二度までも延期したあまり癪に障るから今度にはコッチから破つてやる而も公衆の面前で恥をかかせてやらうといふ復讐的計劃であつたとはテモ恐ろしき女の執念

募集 文藝其他投稿を募集します

平土産子舞殿中
多少拘ら見本持致す
大鶴屋菓子店
番四〇七話電

眼鏡 蓄音器
トキハヤ
平町一丁目